

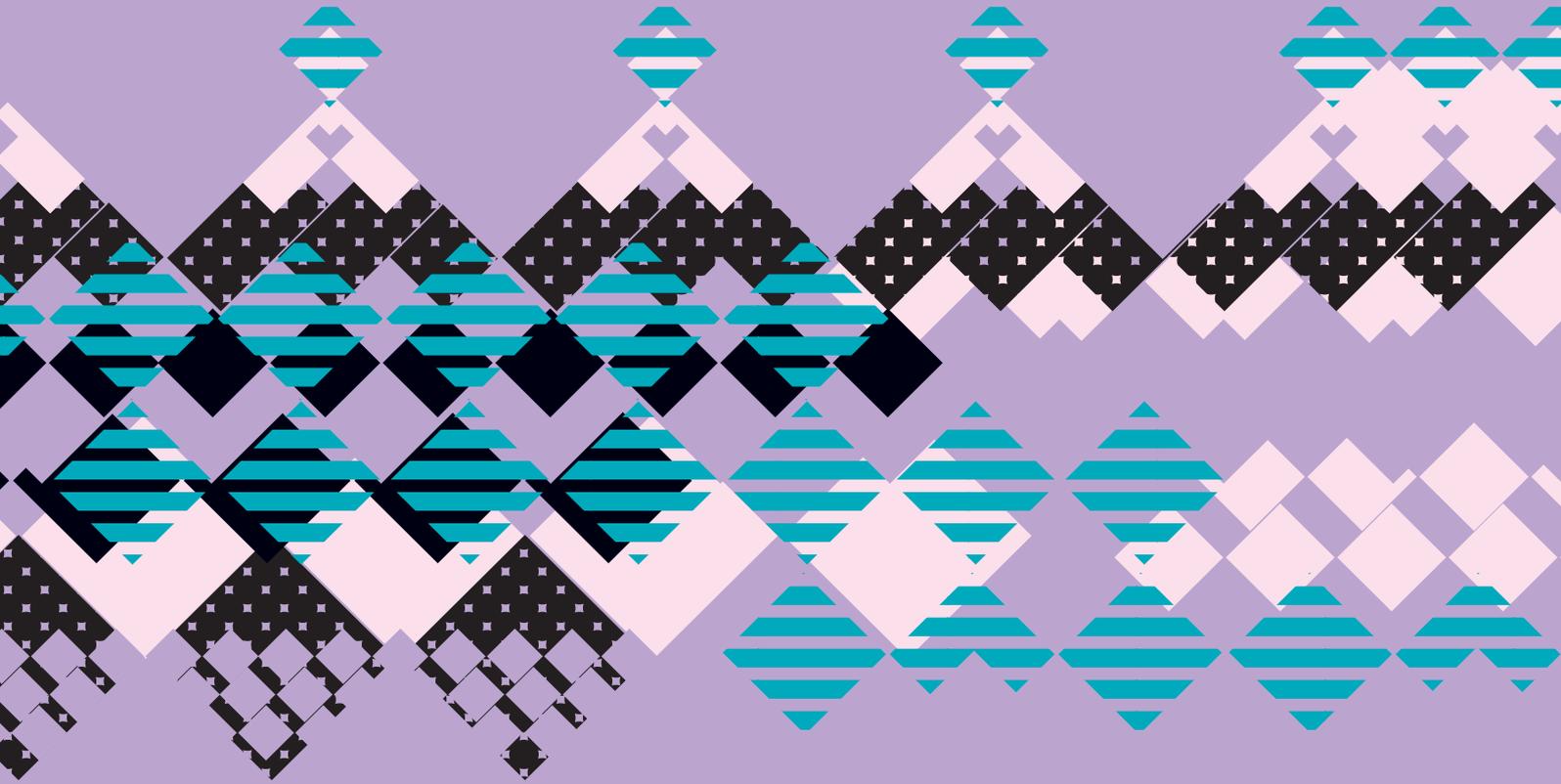
主催：お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所・デザイン史学研究会

後援：お茶の水女子大学生活科学部生活文化学講座・津田塾大学言語文化研究所「都市・女性・モダニティ」研究会

Researching Life

- Methodology from Design History and Human Life Studies

Date : 11th December 2021 13:00-16:30 *Reservation required (Free Admission)



くらしを研究する - 衣食住のデザイン学、その方法論

2021年12月11日(土) 13:00-16:30 (オンライン開催) *要申込(参加費無料)

プログラム

13:00-13:10 開催趣旨 門田園子 [お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所]
13:10-13:40 基調講演 神野由紀 [関東学院大学]
「日常生活のデザイン文化史研究 - 室内空間と趣味の問題を例に」

第一部：司会 菅靖子 [津田塾大学]

13:40-14:00 角山朋子 [神奈川大学]
「「世紀末ウィーン」後を追って」

14:00-14:20 後藤礼佳 [津田塾大学]
「越境する袖：アール・デコ期イギリスのファッション再考」

第二部：司会 鈴木禎宏 [お茶の水女子大学]

14:30-14:50 遠藤佳奈子 [お茶の水女子大学]
「明治2-30年代家事教科書における「季節」概念について」

14:50-15:10 佐々木朋子 [お茶の水女子大学]
「くらしのなかの化粧 - 大正・昭和初期の婦人雑誌に着目して」

15:20-16:10 パネル・ディスカッション

わたしたちの日常と関連の深い衣食住にまつわるくらしの研究は、歴史学、社会学、民俗学、家政学、経済学などさまざまな分野からの多面的なアプローチが試みられてきました。くらしの研究は、研究対象、研究方法が千差万別であるため、方法論に関する共通の認識があるとはいえないのが現状です。本シンポジウムではデザイン史学、生活文化論の領域で行われているくらしにまつわる研究事例を紹介し、研究対象の設定、扱う資料、方法論について討議を行います。

問い合わせ：kurashi.symposium21@gmail.com
URL: <http://dhwj.org/contents/symposium/>

*お申し込み
<https://forms.gle/K5JTdAe7VMgmHdux9>

